

# 回 会 報

## 新年を迎えて 会長 中尾不二夫

新年明けましておめでとうでございます。会員の皆様にはお健やかで、新たな希望を抱いて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年の三十四回展は、永年使い慣れた「東京都美術館」が改修工事の為に「上野の森美術館」となり、展示場は狭く高さも制限され、審査会場もない、しかも搬入業者も変更するなど、あらゆる点で従来の方法と異なり、事務局長・実行委員長はじめスタッフの皆様には大変なご苦労があったと思います。会場の広さの都合で作品の大きさや点数を制限するなどの諸条件で非常に厳しい展覧会になると誰もが不安に思っていたことと思います。ところが、以外や以外！蓋を開けてびっくり！「絵画を五十号に制限したことが、会場にマッチして、今迄にない素晴らしい展示となりました。出品作品の内容も、外部審査員の先生から「なかなかいい。」との褒めを頂きました。

私が特に良いと思ったのは、一般出品の中に優秀な作品がいくつかあったこと、この人達は大変いいものを持っている。今後も期待が持てるので是非、頑張つて出品していただきたい。また、当会始まって以来の入場者数が会場の雰囲気は最高でした。

懇親会においても、精養軒様のご厚意により広い会場を使わせて頂き、嘗て無い盛

### 発行

新日本美術協会  
事務局  
千葉県柏市大津ヶ丘  
3-17-17-401  
森屋治三方  
TEL04-7191-6760

### 編集委員

小高 峯夫  
富岡 ネム亭  
大石

り上がりの中、和氣藹々の時が過ぎました。今年の第三十五回記念展の大成功を予感させる素晴らしい展覧会でした。本年は更に日本を代表する民主的な美術団体として成長すべく努力して参りましょう。

### 三十四回展を振り返って

#### 実行委員長 芦沢利六

今回は、会場が上野の森美術館に変わり、搬入場所・展示業者が変わり、作品サイズが変わる等初めてのことが多く、不安が一杯でした。

委員会、担当委員を決め会員への役割依頼、展示業者、美術館との打ち合わせ、特に難しいのは展示のやり方、会場が狭いので、小さい部屋が六部屋に分かれているので、何人かで、他の団体展を何回か見に行き展示方法の良いところを頂きました。

搬入日がだんだんと近づき大丈夫かなと思いつつながら搬入日がきました。搬入場所が分かりにくい所で、だいぶ迷った人がいました。そして審査、今回は最高五十号までなので小さいせい、いつもより念入りに審査しているように感じました。中には額から外したりして審査する作品もありました。

展示作業は前日夕方四時から七時までと、翌日午前九時から休憩なしで行い、午後一時公開に無事間に合せる事が出来ました。

懇親会は広い結婚式場なので、新日美が大きく見えました。搬出も無事終わり、今はほつとした気持ちです。入場者が意外に多いのにビックリしました。五千四百十五人、都美術館の時は五千七十四人と三百四十一人も

多く見に来てくれました。終わって来てくれた方が良かったかな、と思うところがいくつかありました。次回三十五回展を、更に良い新日美展になることを願っています。三十四回展が盛大に終わることが出来ました。此も事務局長始め会員の皆様の献身的な努力のお陰です。どうも有り難うございました。感謝申し上げます。

### 芳賀先生講評要旨

個々の作品については二日間にわたって作品を前にして話したので、全体的なことを申しあげます。

私は心を込めて一生懸命描いた絵、あるいは作品は、必ず見る人に感銘を与えるものだと考えている。そういういい作品がいくつかあった。継続は力なりといいますが自分の思いを、心を込めて制作を続けてほしい。



芳賀先生によるギャラリートーク

### 中野先生講評要旨

全体的な感じとしては三十号・五十号は難しいサイズだと思えますが、百号とは違い密度の高い作品がいくつかあった。

絵は基本的に抽象だとおもっている。自分の感じたこと・体験してきた人生観などをいかに表現するかが課題だ。簡潔はいいのだが、その中で十分に語ってほしい。そのためには、エスキースを繰り返して十分行つてそこから表現したいものが出てくるのだと思えます。たとえば人物でも全身を描かなくても人物像は表現できることがある。また技術は必要だが、それにもまして、長く生きてこられた人生のうんちくなるものを作品の中に出してほしい。

### ホームページリニューアルについて 土屋政夫

平成22年12月16日より新日美のホームページが新しくなりました。様々な理由で事務局長から私が引き継ぐことになりました。よろしくお願ひします。より良いホームページにしたいと思っていますので、ご意見がありましたらお寄せ下さい。

新しいURLは <http://www.shinnichibi.org/> で、以前の・・・.jp が・・・.org になりました。お手数をおかけしますが「お気に入り」の書き換えをお願いします。

新たに「会員専用ページ」を設置しました。ここに様々な機能や展開方法を記載しましたので、入室してご覧下さい。パスワードは201135です。

また、「新日美会員用掲示板」を設置しました。会員間の

コミュニケーションにお役立てください。ログイン ID:snbkaiin パスワード:201135

ホームページ掲載記事は基本的には事務局長判断ですが、「展覧会情報」(支部展、グループ展、個展)「スケッチ会情報」、「個人プロフィール」はウェブ管理者へ直接情報をお寄せください。詳細は「会員専用ページ」に記載しています。(展覧会の案内ハガキの郵送先は下記住所へ)

・ウェブ管理者(土屋) 〒121-0055 足立区加平 3-12-12-601 [Web-master@shinnichibi.org](mailto:Web-master@shinnichibi.org)

・事務局長(森屋) [chief@shinnichibi.org](mailto:chief@shinnichibi.org)

ホームページに関するお問い合わせはウェブ管理者へお願いします。

二十三年年度 年会費・特別出品料の受付を始めます。

昨年と同様三月中旬に振込用紙をお手許に送付しますので、ご協力よろしくお願ひ致します。 会計 鈴木忠義